

令和5年度第2回医学系研究倫理審査委員会議事要旨

I 日 時 令和5年8月21日（月）15:00～15:50

II 場 所 Web開催

III 出席者 稲谷委員長、山田委員、青木委員、寺田委員、井川委員、波崎委員、岩佐委員、西村委員、後藤委員、五十嵐委員、喜多山委員（松岡C研究推進課長）、大谷委員（医療サービス課課長）、木元委員（福井県立大学）、草桶委員、高嶋委員

欠席者 辻川委員、森岡委員、長谷川委員

IV 議 題

1 前回議事要旨の確認

6月19日に開催した令和5年度第1回倫理審査委員会の議事要旨（案）が承認された。

2 審 議 事 項

（1）DANTE パルスを用いた eASL による脳循環動態の定量的測定に関する検討

脳神経外科 磯崎先生から、資料1に基づき説明があり、審査の結果、以下の理由により継続審査（迅速審査）とした。

- ・研究対象者の除外基準について、ダイアモックス（アセタゾラミド）投与が不適切な症例患者を除外する旨を明記する必要がある。

（2）看護学科卒業研究の倫理審査申請について

波崎委員から、当日資料に基づき説明があり、看護学科卒業研究の倫理審査申請を学部生が申請者として申請することについて審議の結果、以下のような意見があったため、看護学科に持ち帰り、他大学の状況も参考としたうえで再検討することとした。

- ・責任の所在をはっきりするという意味でも申請者は指導教員とするべきである。
- ・学部生は教育を受ける立場であるため、申請者として倫理申請を行うことは適切ではない。

（3）令和3年度・令和4年度の実施状況報告書について

事務局から、資料2に基づき、前回委員会承認以降から7月末までで15件の実施状況報告書の提出があったことを説明し、報告書の受理について承認された。

3 報 告 事 項

（1）迅速審査結果について

事務局から、資料3に基づき、令和5年6月2日～8月7日に実施された迅速審査44件（うち2件が症例報告）が承認された旨の報告があった。

4 その他
なし

次回開催予定日 : 令和5年9月25日(月) 15:00~16:00